

校園長室から



学校教育目標

共に学び共に伸びる子ども

- ・いのちを大切にできる子ども
- ・だれとでも仲良く協力し合う子ども
- ・意欲をもち学習する子ども
- ・ねばり強くはたらく子ども

令和8年2月26日 第94号

高中正義

高中正義さん。ご存じでしょうか。日本を代表するギタリスト。高校生の時に高中さんの熱烈なファンの友人がいて、何度もレコードを聞かされたのですが、ギターだけの演奏に正直『なんのこっちゃ』。まだ、バイオリンやチェロのほうが分かった気がしました。と、紹介しておいて、先日、久しぶりに天王寺美術館へ。夏のような日差しの中、展示会を満喫して気分はハイテンション。これまた久しぶりにジャンジャン横町の寿司屋へ行くことに。30年ほど前から通う老舗。昔は、「ジャンジャン横町でなま物を扱う店には、行かれへん」と陰口を叩かれ、当時の板前さんは、その悔しい思いを教えてくださいました。

店の前に行って絶句。長蛇の列。万博で5時間並びましたが、昔は並ぶことなく気楽に入れた体験が邪魔をして、断念することに。小さく握られたお寿司が SNS 映えするとかで人気沸騰だとか。時代の流れを痛感するものの、寿司は食べたい。実はもう一軒カウンターだけの小さな寿司があることを覚えていて突撃すると奥から34番目が空いていて、すっと入店。

食べ始めて気づくと隣に外国人のカップル。でたらめな英語で話しかけると、なんとか会話は成立。「新婚旅行でカルフォルニアから来た」とか「寿司ははじめて食べた」「明日は京都に行く」などなど。長文は翻訳機に任せると、どんどん会話が弾んで楽しいこと。

で、聞いたのです。「どうして新婚旅行に日本を選んだの」と。

すると驚愕の答えが。「高中正義のコンサートがあるから」。

日本のギタリストがアメリカの若者の心を鷲掴みしている現実を知って大感激したのでした。